

インタビュー

協栄産業株式会社
取締役 常務執行役員 事業戦略本部長

萩谷 昌弘氏

サービスロボのSII事業を強化



エレクトロニクス技術商社の協栄産業株式会社（東京都渋谷区松濤2-20-4、TEL 3-3481-2111）では、新たな取り組みとしてサービスロボットのソリ

ユーション事業を強化している。ロボットの販売にとどまらず、保守メンテナンス、システム設計・開発クラウドサービス、パーツの販売・提案など、ロボットに関する総

（SII）事業を展開している。そのなかでロボット市場の拡大を見据え、SII事業の範囲をサービスロボットのも含めたロボット全般に拡大する方針を定めた。そのための調査を2014年10月から開始し、15年1月

（SII）事業を展開している。そのなかでロボット市場の拡大を見据え、SII事業の範囲をサービスロボットのも含めたロボット全般に拡大する方針を定めた。そのための調査を2014年10月から開始し、15年1月

（SII）事業を展開している。そのなかでロボット市場の拡大を見据え、SII事業の範囲をサービスロボットのも含めたロボット全般に拡大する方針を定めた。そのための調査を2014年10月から開始し、15年1月

合的なコーディネートを行う事業だ。取締役 常務執行役員 事業戦略本部長の萩谷昌弘氏に話を伺った。

萩谷 当社は、十数年前から産業用ロボットのシステムインテグレーション

売開始した。トピー工業製の新型点検ロボット「エニライト」と当社製のタフレット点検ツールで構成され、住宅などの床下点検業務の省力化、合理化に寄与

「ココロと開発した人体型案内ロボット」



「ココロと開発した人体型案内ロボット」は成田空港で案内業務の実証を実施。10月ごろから当社内で

進めていく。例えば、新規事業としてロボット開発に取り組みられるような企業の方に対して、当社がソフトウェアやシステム開発をサポートするなど、「ロボットを活用したい」「ロボットを作りたい」といったニーズに対して最適なコーディネートを通じて当社で積極的に行っていききたい。